

# NEW 幸手市の新しいがん患者支援事業のお知らせ

## 「がん患者アピランスケア用品購入費助成事業」

がん治療に起因する外見の変化によって、アピランスケア用品などを必要とする人への支援です。

- 補助対象** ①医療用ウィッグ、装着用ネットおよび毛付き帽子の購入費  
②補正パッド、補正下着または専用入浴着の購入費

**補助内容** ①、②それぞれ1回のみ、上限10,000円

※がん治療を受けたことが分かる書類および購入した際の領収書が必要となります。

## 「若年者在宅ターミナルケア支援事業助成事業」

40歳未満の末期がんの人の在宅生活の支援として、介護保険サービス相当の支援を受ける場合の自己負担の一部費用を助成します。

- 補助対象** ①訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与  
②福祉用具の購入  
③意見書の作成費用

**補助内容** ①1月あたり上限72,000円  
②1回のみ、上限90,000円  
③1回のみ、上限5,000円

※①、②については、利用、購入前に申請が必要です。



## 今月は「愛の血液助け合い運動」月間です！

医療技術が進歩した現代においても、生きた細胞である血液は人工的に造ることができず、長い期間保存することもできません。また、献血者の健康を守るため、一人の人が1年間に献血できる回数や量には上限があります。

継続的・安定的な血液供給のためには、みなさん一人ひとりの献血へのご協力が必要です。また、少子高齢化により、献血可能人口が減少傾向にあります。ぜひとも、幅広い世代のみなさんのご協力をお願いします。

問合せ 健康増進課 ☎(42)8421

このマークやバンダナを付けた人を見かけたら、優先席の利用、駅などでの声かけ、災害時の支援などの配慮をお願いします。



障がい者支援用バンダナ



ヘルプマーク

**ヘルプマーク・障がい者支援用バンダナ**  
市では、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲からの援助や配慮を得やすくなるよう、ヘルプマークや障がい者支援用バンダナを配布しています。

問合せ 社会福祉課 ☎(42)8435

# ストップ 温暖化!! みんなで CO<sub>2</sub> の排出を削減しよう!!

～「つづけよう」「ひろげよう」省エネ・節電～

## 実践しよう! 夏のライフスタイル

暑い夏こそ、家庭や職場での過ごし方を見直してみませんか? ちょっとした心掛けと、ちょっとした工夫でエコな暮らしを実践しましょう!

### 【家庭で実践】

- ①冷房は 28℃を目安に設定し、できるだけ軽装で過ごす。
- ②照明や電気機器をこまめに消し、節電・省エネを心掛ける。
- ③「冷却ジェルシートなどの活用」、「夕涼みを楽しむ」といった、涼しく過ごす「ひと工夫」を。

### 【職場で実践】

- ①冷房は 28℃を目安に設定し、クールビズで業務を行う。
- ②事業所・施設でのエレベーターの間引き運転の実施を。
- ③昼休みや残業時、不要な照明の消灯を。
- ④昼休みや長時間の離席時には、使わないパソコンの電源を OFF にする。

## エコライフDAY&WEEK に挑戦しよう 【実施期間】9月30日(月)まで

地球温暖化防止のため、ライフスタイルを見直してみませんか?

### 【エコライフ DAY ってなに?】

簡単なチェックシートを利用して、みなさんにエコな生活を体験していただくものです。「冷房の利用時間を1時間減らした」、「お湯や水を流しっぱなしにしなかった」など、節電や省エネの取組みによる1日の二酸化炭素の削減量や節約金額を実感できます。ぜひ、ゲーム感覚でチャレンジし、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を体験してみてください。

### 【参加方法】

「エコライフ DAY & WEEK 埼玉」特設サイトから参加してください。  
<https://ecolife-saitama.jp>



エコライフ DAY & WEEK 埼玉ホームページ

問合せ 環境課 ☎(48)0331

## 水は生命を維持するための必要な資源 節水にご協力ください

水需要の最盛期を迎え、各地で水不足が心配される季節となりました。ご家庭においても、一人ひとりが限りある資源「水」を上手に使う節水を心がけましょう。

### 水不足(渇水)により予想される影響

- ・水道水を送り出す圧力を下げる減圧給水
- ・夜間の断水
- ・給水車などでの時間給水

### 断水による影響

- ・家事をする時間の大幅な制限
- ・消火活動や医療活動への影響
- ・入浴、洗濯、食生活への影響
- ・衛生状態の悪化による食中毒などの発生

### 水の上手な使い方

- ・お風呂の残り湯は、洗濯、洗車、植木への散水などに。
- ・シャワーの流しっぱなしはやめましょう。シャワーより浴槽にためて使ったほうが節水になります。
- ・食器や調理器の油分は新聞紙などで拭いてから洗うと、節水につながります。

日頃の節水が最も大切です。ちょっとした心がけで節水ができますので、ご家庭の状況に応じて工夫してみてください。

問合せ 水道管理課 ☎(48)0050